

CandY Link 講義動画EXコース

| カテゴリ名：タイトル名 | 新規 | 共通 | 講師名（所属） | ラダー |
|---|----|----|---|------|
| 全科共通 | | | | |
| (21タイトル) | | | | |
| 明日からの看護が変わるバイタルサインのみかた | | ★ | 上田剛士（洛和会丸太町病院 救急・総合診療科部長） | I～II |
| ショックとは何か/見逃しがちな呼吸数/体温でわかること/バイタルサインの総復習 | | | | |
| 明日からの看護が変わるフィジカルアセスメント | | | 上田剛士（洛和会丸太町病院 救急・総合診療科部長） | I～II |
| 連続性ラ音/断続性ラ音と呼吸音低下/循環器系をみる/腹部をみる/発熱患者をみる | | | | |
| 学びなおしの呼吸生理 | | ★ | 長尾大志（島根大学医学部地域医療教育学講座 教授） | I～II |
| 正常の肺のしくみ/正常の呼吸とは/酸素化の指標/低酸素血症の原因/呼吸不全とは | | | | |
| やさしく理解できる血液ガスのみかた | | | 長尾大志（島根大学医学部地域医療教育学講座 教授） | I～II |
| 呼吸生理をおさらい/血液ガスの正常値/代償とは/アシドーシス・アルカローシスになる原因 | | | | |
| まずはこれだけ！人工呼吸器の必須知識 | | | 長尾大志（島根大学医学部地域医療教育学講座 教授） | I～II |
| 呼吸生理をおさらい/人工呼吸のしくみ/PEEPとは/モード設定/ウィーニング | | | | |
| まずはここから！胸部X線写真のみかた | | | 長尾大志（島根大学医学部地域医療教育学講座 教授） | I～II |
| 胸部X線写真の原理/胸部X線写真のみかた/正常所見と異常所見のちがいを異常所見から考えられる疾患 | | | | |
| 明日からすぐに役立つ心電図の読み方① | | | 岩坂壽二（医療法人清水会鶴見緑地病院 名誉院長） | I～II |
| 心電図の記録用紙/心電図の基本波形/四肢誘導/胸部誘導/12誘導心電図 | | | | |
| 明日からすぐに役立つ心電図の読み方② | | | 岩坂壽二（医療法人清水会鶴見緑地病院 名誉院長） | I～II |
| WPW症候群/脚ブロック/狭心症/心筋梗塞/QT時間延長 | | | | |
| 臨床検査データの見方：基本を押さえよう！ | | | 前川芳明（日本臨床検査教育・研究センター 代表） | I～II |
| 検査データを読むポイント基本・変動因子/サンプリング時の注意 | | | | |
| 臨床検査データの見方：主な血液検査項目と病態 | | | 前川芳明（日本臨床検査教育・研究センター 代表） | I～II |
| 白血球数とCRP/出血傾向と血栓 | | | | |
| トリアージ：緊急発見の極意 | | | 岡島正樹（金沢大学医薬保健研究域医学系救急・災害医学分野 教授） | I～II |
| トリアージ成功の秘訣/胸痛緊急のトリアージ/腹痛緊急のトリアージ/頭痛緊急のトリアージ/ショックのトリアージ | | | | |
| 「悪化させない」「突然死を防ぐ」高齢者の急変予防 | | ★ | 上田剛士（洛和会丸太町病院救急・総合診療科 部長） | I～II |
| 感染対策・感染予防/熱中症・脱水/生活指導・栄養指導/転倒予測・転倒予防/入浴中の突然死 | | | | |
| せん妄：その対応法 | ● | | 東徹（藍野花園病院） | I～II |
| せん妄とは/せん妄の予防/せん妄の治療/精神科の視点から/よく使う薬剤解説 | | | | |
| 認知症の症状・治療・ケア | ● | | 東徹（藍野花園病院） | I～II |
| 認知症の症状/アルツハイマー型認知症/レビー小体型認知症/前頭側頭型認知症/血管性認知症/生活支援・ケアのコツ | | | | |
| 看護師がする！できる！身体拘束ゼロをめざす看護実践 | ● | ★ | 西山みどり（医療法人甲風会有馬温泉病院 看護部長/老人看護専門看護師） | I～II |
| 身体拘束と社会の動向/身体拘束は何か問題か/本当に緊急やむを得ない場合か？/身体拘束実施前に考えるべきこと/身体拘束低減に向けてできること | | | | |
| ベッドサイドでできる！誤嚥性肺炎を予防する口腔ケア | ● | ★ | 松尾浩一郎（東京医科歯科大学大学院地域・福祉口腔機能管理学分野 教授/東京医科歯科大学病院オーラルヘルスセンター センター長） | I～II |
| 口腔ケアのポイント/口腔アセスメント（OHAT）/口腔内の評価の流れ/口腔ケアの手技 | | | | |
| 病棟看護師による排尿自立支援のための排尿ケア | ● | | 帯刀朋代（東京医科大学病院皮膚・排泄ケア認定看護師/看護師長/公衆衛生学修士） | I～II |
| 排尿・蓄尿のメカニズム：下部尿路機能、正常な排尿・蓄尿機能/排尿障害のアセスメント：排尿障害、排尿機能検査/排尿自立に向けた排尿ケア：間歇的自己導尿、おむつ・パッド/事例 | | | | |
| カテーテル管理 | ● | | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | I～II |
| 血管内留置カテーテル/尿道留置カテーテル | | | | |
| 感染予防の視点で考える環境整備 | | | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | I～II |
| 病院清掃の基本/消毒の効果と注意点/洗浄の重要性とポイント/汚染リネン取扱いの注意点 | | | | |
| 看護師のストレスマネジメント | ● | ★ | 武用百子（大阪大学大学院医学系研究科 教授/精神看護専門看護師） | I～II |
| Well beingとは/新人看護師が抱えるストレスの特徴/中堅看護師が抱えるストレスの特徴/ストレスが発生するプロセス/ストレスマネジメントの方法 | | | | |
| 患者指導・スタッフ教育に活かすコーチングの基礎 | | ★ | 坂井敦子（Office SAKAI 代表） | I～II |
| コーチングとは/信頼関係の構築・環境設定/基本的スキル_傾聴・承認・質問/コミュニケーションタイプ別の関わり方 | | | | |
| 専門領域 | | | | |
| (19タイトル) | | | | |
| 消化器病棟あるあるトラブル6選 | | | 久保健太郎（大阪市立総合医療センター医療安全管理部） | I～II |
| 術後せん妄/腹腔内ドレーン自己抜去/経鼻チューブ自己抜去/栄養チューブ閉塞/TPN中断による低血糖/CVC抜去後の急変 | | | | |
| 消化器の病気：食道・胃 | | | 畑啓昭（京都医療センター 外科医長/感染制御部部長） | I～II |
| 食道静脈瘤・カンジダ食道炎/食道アカラシア/逆流性食道炎・食道裂孔ヘルニア・外傷/食道癌/胃潰瘍・感染/胃癌/胃の粘膜下腫瘍 | | | | |

CandY Link 講義動画EXコース

| カテゴリ名：タイトル名 | 新規 | 共通 | 講師名（所属） | ラダー |
|---|----|----|---|------|
| 消化器の病気：小腸・大腸 | | | 畑啓昭（京都医療センター 外科医長／感染制御部部長） | I～II |
| 短小腸症候群・腸閉塞/上腸間膜動脈閉塞症・非閉塞性腸管虚血（NOMI）/炎症性腸疾患/大腸憩室炎・偽膜性腸炎・急性虫垂炎/虚血性腸炎/大腸癌/痔・痔ろう | | | | |
| 誰でもわかる神経解剖と病態生理 | | | 中大輔（日本赤十字社和歌山医療センター 高度救命救急センター長／脳神経外科） | I～II |
| 髄膜・頭蓋骨など外部構造/脳室系と脳脊髄液の流れ_水頭症/脳動脈とウィリス動脈輪/意識と意識レベルの評価法/運動機能と半身麻痺/脳幹と脳神経/脳ヘルニアと脳ヘルニア徴候 | | | | |
| 臨床例から学ぶ脳出血と頭部外傷の病態と治療 | | | 中大輔（日本赤十字社和歌山医療センター 高度救命救急センター長／脳神経外科） | I～II |
| 脳出血〔高血圧性脳出血/くも膜下出血〕頭部外傷〔特徴/頭蓋骨骨折/急性硬膜外血腫/急性硬膜下血腫/外傷性くも膜下出血/脳挫傷・びまん性軸索損傷/慢性硬膜下血腫/被虐待児症候群〕 | | | | |
| 整形外科主要疾患の病態生理と治療：腰椎 | | | 大和田哲雄（関西労災病院整形外科脊椎外科 部長） | I～II |
| 解剖と機能/各種腰椎部疾患の病態と臨床症状〔腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、変性すべり症、腰椎分離症、分離すべり症、骨粗鬆症性椎体圧壊〕/手術治療 | | | | |
| 整形外科主要疾患の病態生理と治療：股関節・膝関節 | | | 相原雅治（医療法人啓明会相原病院 副院長／人工関節センター長） | I～II |
| 解剖/関節疾患の病態生理〔変形性股関節症、大腿骨頭壊死症、大腿骨頸部骨折、変形性膝関節症、関節リウマチ、大腿骨内顆骨壊死〕/治療〔人工股関節手術、高位脛骨骨切り術、人工膝関節内側単顆置換術、人工膝関節全置換術〕 | | | | |
| 整形外科周術期看護のポイント：股関節・膝関節 | | | 相原雅治（医療法人啓明会相原病院 副院長／人工関節センター長） | I～II |
| 術前外来/入院時・術前/手術室/術後～リハビリ/合併症/退院調整～退院時 | | | | |
| ミラクルキャッチ心不全のみかた① | ● | | 石橋克彦（中国電力株式会社中電病院 院長） | I～II |
| 心臓ってなんなん/心不全ってなんなん/心電図波形の意味/心不全の診断/心不全と採血 | | | | |
| ミラクルキャッチ心不全のみかた② | ● | | 石橋克彦（中国電力株式会社中電病院 院長） | I～II |
| 急性心不全の治療/慢性心不全の治療/心不全とリハビリ | | | | |
| ミラクルキャッチ虚血性心疾患のみかた① | | | 石橋克彦（中国電力株式会社中電病院 院長） | I～II |
| 冠動脈のみみつ/虚血性心疾患の分類/心電図波形の意味/狭心症の基本/狭心症と心電図/狭心症の治療/カテーテル治療/冠動脈バイパス術 | | | | |
| ミラクルキャッチ虚血性心疾患のみかた② | | | 石橋克彦（中国電力株式会社中電病院 院長） | I～II |
| 急性冠症候群/心筋梗塞と心電図/冠動脈の走行/12誘導心電図/梗塞部位と心電図/心筋梗塞の臨床 | | | | |
| 伝わる！患者さんが変わる！糖尿病療養指導 | | | 坂井敦子（Office SAKAI 代表） | I～II |
| 糖尿病療養指導時の心構え/傾聴と承認で患者のやる気を高める/コミュニケーションタイプ別の関わり方 | | | | |
| 糖尿病患者の食事指導 | | | 坂井敦子（Office SAKAI 代表） | I～II |
| 糖尿病食事療法の基礎/糖尿病患者の心理/食習慣別の食事指導のポイント | | | | |
| 腎不全の病態と透析患者の理解 | ● | | 伊東稔（清永会矢吹病院 副院長） | I～II |
| 腎臓の解剖と機能Up to Date/慢性腎臓病（CKD）とは/慢性腎臓病（CKD）と貧血/慢性腎臓病（CKD）と骨：CKD-MBD/腎代替療法 | | | | |
| 病棟ナースも押さえておきたいシャント管理 | ● | | 春口洋昭（飯田橋春口クリニック 院長） | I～II |
| 透析導入のためのVA作製術前後のシャント管理/病棟に血液透析患者が入院した場合のシャント管理/VAの治療目的で入院した患者のシャント管理 | | | | |
| 知っておきたい化学療法を受けるがん患者のケア | | | 多田雄真（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター血液内科 診療主任） | I～II |
| がん化学療法の基礎知識/投与前・投与当日の準備/投与中の対応/代表的な有害事象と対応 | | | | |
| 知っておきたいがん患者のサバイバーシップケア | | | 多田雄真（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター血液内科 診療主任） | I～II |
| がんサバイバーシップの基礎知識/AYA世代に特有の悩みとニーズ/がん治療前の妊孕性温存/周囲の人・社会とのかかわり・ACP | | | | |
| あなたも今日から緩和ケア | ● | | 柏木秀行（飯塚病院連携医療・緩和ケア科 部長） | I～II |
| 緩和ケア概論/看護師に期待されること/非がん患者への緩和ケア | | | | |
| クリティカルケア・周術期 | | | (9タイトル) | |
| 人工呼吸器のアラーム：原因と対応 | | | 大塚将秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長） | I～II |
| アラームの種類/緊急アラーム・警告アラームへの対応/アラーム設定 | | | | |
| 人工呼吸器のウィーニングと抜管 | | | 大塚将秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長） | I～II |
| 人工呼吸のウィーニングとは何か/現在の人工呼吸管理の考え方/人工呼吸器離脱のタイミング/抜管の評価/抜管後の注意点と観察のポイント | | | | |
| 酸素療法・ハイフロー・NPPV | | | 大塚将秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長） | I～II |
| 酸素・酸素療法とは/酸素の悪影響/酸素療法の適応・実際/高流量酸素療法の特徴/高流量鼻カニューラ酸素療法/非侵襲的陽圧換気/NPPV導入時のコツ/酸素療法の効果/酸素療法中の観察ポイント | | | | |
| 看護師が知っておきたいECMOと患者の看護 | | | 岡島正樹（金沢大学医薬保健研究域医学系救急・災害医学分野 教授） | I～II |
| ECMOのしくみと適応/挿入の実際と合併症/挿入、その後/非日常から日常へ | | | | |
| 鎮痛・鎮静とせん妄の管理①：鎮痛と鎮静編 | | | 大塚将秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長） | I～II |
| 鎮痛の考えかた/鎮痛はなぜ必要か/疼痛の評価/疼痛の治療/鎮静とは/鎮静の評価法/鎮静の薬剤 | | | | |
| 鎮痛・鎮静とせん妄の管理②：せん妄編 | | | 大塚将秀（横浜市立大学附属市民総合医療センター 副院長） | I～II |
| せん妄とは/せん妄発症のメカニズム/せん妄と予後/せん妄の評価法/せん妄の予防 | | | | |
| 麻酔の3要素：全身麻酔とセデーション | | | 讃岐美智義（呉医療センター 中央手術部長／麻酔科科長） | I～II |
| 全身麻酔の3要素/全身麻酔の薬剤/全身麻酔後の観察ポイント | | | | |

CandY Link 講義動画EXコース

| カテゴリ名：タイトル名 | 新規 | 共通 | 講師名（所属） | ラダー |
|--|----|----|---|--------|
| 術後3大苦痛からの解放：早期離床のために | | | 讃岐美智義（呉医療センター 中央手術部長／麻酔科科長） | I～II |
| 術後鎮痛の考え方/術前からの体温管理/PONV（術後の悪心・嘔吐）の原因と対策 | | | | |
| ナースが知っておきたいPCAの知識 | | | 讃岐美智義（呉医療センター 中央手術部長／麻酔科科長） | I～II |
| PCAとは/PCAの原理/評価と対応 | | | | |
| リハビリテーション | | | （10タイトル） | |
| 患者さんの生活を支えるための日常生活活動（ADL）評価法 | | | 飯山有紀（熊本保健科学大学キャリア教育研修センター 准教授） | I～II |
| ADLの評価はなぜ必要？/基本的ADL_バーセル指数、Katzの日常生活動作スケール、機能的自立度評価法/手段的ADL/評価したADLを看護に活かす | | | | |
| 転倒・転落リスクと予防策 | | ★ | 横井靖子（名古屋市立大学大学院看護学研究科 講師） | I～II |
| 転倒・転落とは？/アセスメントとリスク評価/防止対策の実際/行動要因に対する看護の実際/インシデントレポートの活用と在宅に向けての生活指導 | | | | |
| 日常生活場面におけるリハビリ看護の実際 | | | 澤田周志（半田市立半田病院） | I～II |
| 「タスク」でわかる体位変換・ポジショニング・移乗動作・関節可動域訓練・ストレッチ&タッチング・マッサージ | | | | |
| 脳卒中リハビリテーション看護の概要 | | | 百田武司（日本赤十字広島看護大学 教授） | I～II |
| リハビリテーション看護とは/脳卒中リハビリテーションにおける看護の役割/脳卒中リハビリテーション看護のためのアセスメント | | | | |
| 脳卒中の危険因子の管理 | | ● | 百田武司（日本赤十字広島看護大学 教授） | I～II |
| 血圧/心房細動/糖尿病・脂質異常症、飲酒・喫煙、運動 | | | | |
| 脳卒中再発予防にむけた患者教育の必要性 | | ● | 百田武司（日本赤十字広島看護大学 教授） | I～II |
| 脳卒中の再発・重症化/脳卒中の危険因子/疾病の理解/患者教育の具体的方法 | | | | |
| 高次脳機能障害と看護 | | | 神島滋子（令和健康科学大学看護学部看護学科 教授） | I～II |
| 高次脳機能障害とは/コミュニケーション・行為の障害/空間性障害_自分と空間との位置関係/行為・行動の遂行に関わる障害/看護師によるアセスメントと支援 | | | | |
| 摂食嚥下の評価法 | | | 山根由起子（旭川医科大学医学部看護学科看護学講座 教授） | I～II |
| 摂食嚥下のメカニズム/誤嚥について/障害の評価方法/スクリーニングの方法 | | | | |
| 摂食嚥下障害訓練のポイント | | | 山根由起子（旭川医科大学医学部看護学科看護学講座 教授） | I～II |
| 間接訓練/直接訓練/食事場面のポイント | | | | |
| リハビリテーション栄養の基礎 | | ● | 若林秀隆（東京女子医科大学病院リハビリテーション科 教授・基幹分野長） | I～II |
| 今なぜリハ栄養か/リハ栄養と看護の共通点/病院で作られるサルコペニア/看護師が行うリハ栄養 | | | | |
| 入退院支援・地域包括ケア | | | （8タイトル） | |
| 入退院支援プロセスと看護師の役割 | | ★ | 宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所/宇都宮宏子オフィス） | II～III |
| 事例でみる退院支援・退院調整の3段階プロセス/3段階プロセスにおける看護師の役割/外来から始める在宅療養支援 | | | | |
| チームで取り組むADL自立支援：安心して暮らしの場へ帰るために | | ● | 宇野さつき（ファミリー・ホスピス株式会社ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス ホーム長／がん看護専門看護師） | II～III |
| 退院支援・ADL自立支援に取り組もう！/「生活」をイメージして支援しよう/多職種と連携して支援しよう/患者・家族の安心につなげよう | | | | |
| がんの臨床経過・症状別の退院支援 | | | 林ふり子（横浜市立大学医学部看護学科がん看護学 がん看護専門看護師） | II～III |
| 診断期・治療期・再発・進行期・終末期・看取り | | | | |
| 多職種協働による退院支援と在宅療養・生活支援 | | | 藤田愛（医療法人社団慈恵会北須磨訪問看護・リハビリセンター 所長） | II～III |
| 本人と家族の意向が異なる事例への支援/実際の経過と看護・リハビリテーション/認知症・末期心不全患者への支援、意思実現の看護 | | | | |
| 退院支援における家族看護 | | ● | 藤原真弓（堺市立総合医療センター/看護支援室、家族支援専門看護師） | II～III |
| 家族看護の基盤となる理論/情報収集と家族アセスメント/退院支援における家族看護の実際 | | | | |
| ACPIにおける看護師の役割 | | | 宇野さつき（ファミリー・ホスピス株式会社ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス ホーム長／がん看護専門看護師） | II～III |
| ACPIはなぜ必要か？/ACPIを進めるための前提/ACPIの進め方と看護師の役割/その人らしく最期まで「生きる」を支えるために | | | | |
| 地域包括ケアシステムの基礎知識 | | | 三輪恭子（大阪公立大学看護学類・看護学研究科在宅看護学 教授） | II～III |
| 地域包括ケアシステムとは/求められる背景/構築のプロセス/日本の社会保障制度/在宅医療・訪問看護の制度・しくみ | | | | |
| 2024年度介護報酬改定のポイント | | ● | 石井富美（多摩大学医療・介護ソリューション研究所 副所長） | II～III |
| ※2024年5月23日配信 | | | | |

CandY Link 講義動画EXコース

| カテゴリ名：タイトル名 | 新規 | 共通 | 講師名（所属） | ラダー |
|---|----|----|--|------|
| 看護管理 (15タイトル) | | | | |
| 経営数値をマネジメントに活かす | | | 高須久美子（社会医療法人美杉会グループ 理事・特任総看護部長兼看護部教育部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 病院経営とは/病院収支の仕組み/診療報酬と経営/師長の経営参画 | | | | |
| 病棟改善につなげるデータ収集・分析の基礎知識 | | | 宇都由美子（鹿児島大学病院医療情報部 特任教授・部長 / 特命副病院長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 病院収入の半分は看護師が担っている/治療用消耗材料の管理は看護管理者の腕の見せどころ/DPCを活用して1病床当たりの生産性を上げたい/働く職場環境を改善したい | | | | |
| タイムマネジメントの基本 | ● | | 原玲子（日本赤十字秋田看護大学 学長） | Ⅲ～Ⅳ |
| タイムマネジメントとは何か？/タイムマネジメントの3大要素：スケジューリング、時間の節約、時間の増大/なりゆきまかせの自分を変えるために | | | | |
| スタッフの意欲を引き出す面談力 | ● | | 川崎つま子（大坪会グループ看護局 看護局長） | Ⅲ～Ⅳ |
| スタッフの人材育成/目標管理/目標管理面談の実際/面談時のNG | | | | |
| 組織とスタッフが成長できる目標管理 | | | 佐藤久美子（社会医療法人財団石心会川崎幸病院 副院長兼看護部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 目標管理と目標面接の基本/目標設定の過程/部署目標から個人目標へ/成長を促す目標面接/面接のしかた/目標に使ってはいけないNGワード | | | | |
| ただあるだけになっていない？ラダーの効果的な運用のコツ | | | 松浦正子（大阪信愛学院大学看護学部看護管理学 教授） | Ⅲ～Ⅳ |
| ラダーとは何か、運用目的は何か/なぜ“ただあるだけのラダー”になってしまうのか？/ラダーによる能力評価とは/ラダー評価を動機づけの場にするにはどうすれば良いか | | | | |
| 事例から学ぶ看護補助者の活かし方 | | | 南谷志野（日本赤十字豊田看護大学看護管理学 教授） | Ⅲ～Ⅳ |
| 看護補助者との協働の背景/協働を推進するために必要な体制整備/看護補助者・看護師・看護管理者の役割と責任/協働に関する教育・研修/現状分析と対策/今後の課題 | | | | |
| 働きがいのある職場にするためのタスク・シフト/シェア | | | 南谷志野（日本赤十字豊田看護大学看護管理学 教授） | Ⅲ～Ⅳ |
| 推進の背景/目的/協働とは/インタープロフェッショナルワーク（IPW）/基本理念/看護師・医師・医師以外の医療関係職種の仕事/推進のための体制整備 | | | | |
| 管理者必須！病棟ベッドコントロール | | | 高須久美子（社会医療法人美杉会グループ 理事・特任総看護部長兼看護部教育部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 看護管理者に必要な経営的視点とは/ベッドコントロールの達人！になるラ/スタッフを巻き込むコツを伝授 ※2024年6月、2024年度診療報酬改定により小改訂を実施 | | | | |
| 部署のエンゲイジメントを高めるためのアプローチ | | | 任和子（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系 教授） | Ⅲ～Ⅳ |
| 部署のエンゲイジメント/ワーク・エンゲイジメント/エンゲイジメントが高まる要因/エンゲイジメントの高い部署をめざすリーダーシップ | | | | |
| スタッフの倫理的感受性を高める秘訣 | | | ウイリアムソン 彰子（神戸大学医学部附属病院 副看護部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 看護職の倫理綱領/看護業務基準/倫理的感受性とは/倫理的な職場づくり/倫理の五原則/事例_コロナ禍での面会対応 | | | | |
| やるだけで終わってない？SWOT/クロス分析 | ● | | 佐藤久美子（社会医療法人財団石心会川崎幸病院 副院長兼看護部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| 病院組織とは/なぜSWOT・クロス分析をするのか/SWOT分析における思考回路/クロス分析における思考回路/SWOT・クロス分析を進めるコツ/SWOT・クロス分析の活用方法 | | | | |
| 病院経営につなげる病棟管理のためのバランスト・スコアカード活用術 | ● | | 高橋淑郎（文京学院大学大学院福祉医療マネジメント研究科 特任教授/一般社団法人日本医療バランスト・スコアカード研究会 理事） | Ⅲ～Ⅳ |
| BSCの理論をやさしく説明：BSCを理解する勘所、BSCの4つの視点、戦略目標、スコアカード/BSCの正しい作り方のポイント/BSC作成時の典型的な障害/看護部で見られる間違ったBSCの理解/まとめ | | | | |
| 業務継続計画（BCP）：看護管理者として危機管理を考える | | | 中島康（東京都立病院機構東京都立広尾病院減災対策支援センター 部長） | Ⅲ～Ⅳ |
| BCPとはなんだろう/なぜBCPを学ぶのか？/どのような考え方が必要？/こんな時はどうする？ | | | | |
| 看護管理者が知っておきたい2024年度診療報酬改定のポイント | ● | | 石井富美（多摩大学医療・介護ソリューション研究所 副所長） | Ⅲ～Ⅳ |
| ※2024年5月23日配信 | | | | |
| 看護補助体制充実加算用 (1タイトル) | | | | |
| 看護補助者との協働推進のための看護職員研修 | ● | ★ | 南谷志野（日本赤十字豊田看護大学看護管理学 教授） | 新人～Ⅳ |
| 看護補助者との協働の必要性/看護補助者の制度的な位置づけ/看護補助者と協働する看護業務の基本的な考え方/看護補助者との協働のためのコミュニケーション/自施設における規定や運用 | | | | |
| 看護補助者 (1タイトル) | | | | |
| 看護補助者のためのこころのセルフケア | ● | ★ | 瀧田結香（帝京大学医療技術学部看護学科成人看護学（慢性期） 准教授） | 補 |
| 看護補助者を取り巻く現状とメンタルヘルス/こころのセルフケア：マインドフルネスとは？/具体的にどの部分を鍛えるのか？/どんな効果があるのか？/マインドフルネスを体験してみよう！/日常生活でできるマインドフルネス | | | | |

CandY Link 講義動画EXコース

| カテゴリ名：タイトル名 | 新規 | 共通 | 講師名（所属） | ラダー |
|--|----|----|--|-------------|
| 院内全体研修 | | | | |
| （15タイトル） | | | | |
| インフルエンザ・ノロウイルスへの感染対策 | ● | | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | 新人～IV,補,介,他 |
| インフルエンザの病態と症状/インフルエンザ対策のポイント/ノロウイルス感染症の特徴/ノロウイルス対策のポイント | | | | |
| 知っておきたいワクチンの知識 | ● | | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | 新人～IV,補,介,他 |
| 医療関係者のためのワクチンプログラム/インフルエンザワクチン/B型肝炎、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘ワクチン/COVID-19ワクチン | | | | |
| 感染対策 基本のキ：標準予防策と感染経路別予防策 | | ★ | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | 新人～IV,補,介,他 |
| 標準予防策/空気予防策/飛沫予防策・接触予防策 | | | | |
| 手指衛生改善戦略 Up to date | | | 藤田烈（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻 准教授） | 新人～IV,補,介,他 |
| 手指衛生の遵守率/手指衛生テクニック改善の取り組み/手指衛生のモニタリングとフィードバック | | | | |
| 患者の権利と望ましい医療提供 | ● | | 大坪まゆ美（一般社団法人徳洲会医療安全・質管理部 部長） | 新人～IV,補,介,他 |
| 倫理的課題/説明責任/医療事故時の患者対応 | | | | |
| 組織事故とヒューマンエラー | ● | | 大坪まゆ美（一般社団法人徳洲会医療安全・質管理部 部長） | 新人～IV,補,介,他 |
| 組織事故：安全文化の4つの要素/医療安全管理者の業務/ヒューマンエラー/薬剤投与の重大事故より | | | | |
| 症例で学ぶ正しいインシデント報告のしかた | | ★ | 松村由美（京都大学医学部付属病院医療安全管理部 部長） | 新人～IV,補,介,他 |
| インシデント報告とは何か/インシデント報告と品質管理/学習する組織を目指したインシデント報告活用 | | | | |
| 心理的安全性を理解し高める | | | 松村由美（京都大学医学部付属病院医療安全管理部 部長） | 新人～IV,補,介,他 |
| 安全文化に必要な心理的安全性/チームングの事例/心理的安全性を高めるための取り組み | | | | |
| 非常時に心を守る 医療従事者のメンタルヘルス | ● | | 高橋晶（筑波大学医学医療系災害・地域精神医学 准教授/茨城県立こころの医療センター地域・災害支援部長、同院地域・災害支援室長/筑波メディカルセンター病院精神科 非常勤医師） | 新人～IV,補,介,他 |
| 非常時とは、災害とは何でしょう？/だれが影響を受けるか？/非常時に関係する精神疾患/トラウマティックストレス/病院が被災したら支援者支援 ラインケア/こころの守り方 セルフケア | | | | |
| 立ち止まり思考する臨床倫理 | ● | | 金城隆展（琉球大学病院地域・国際医療部 特命助教 臨床倫理士（倫理コンサルタント）/琉球大学医学部 講師/名桜大学看護学科 非常勤講師） | 新人～IV,補,介,他 |
| 倫理とは何か？/立ち止まって悩む/中間の倫理 | | | | |
| コンプライアンスと個人情報保護 | ● | ★ | 相部博子（株式会社ビーフォーシー 代表取締役） | 新人～IV,補,介,他 |
| コンプライアンスとは/医療機関で起こる規範やルール違反/個人情報保護法とは/身近に起こる個人情報の扱い方 | | | | |
| 接遇を楽しもう | ● | | 相部博子（株式会社ビーフォーシー 代表取締役） | 新人～IV,補,介,他 |
| 接遇はなぜ向上しないの？/接遇の3STEP：あいさつ、言葉づかい基本編、高齢者への接し方基本編/接遇の表現力：態度・振る舞い・言い方/接遇のゴール：すべての人に渡すもの | | | | |
| チーム力を高めるコミュニケーションスキル | ● | | 山本武史（組織マネジメントコーチ/ポテンシャルビジョン代表/看護部専門組織マネジメントコーチ/米国CTI認定プロフェッショナル・コアアクティブ・コーチ（CPCC）） | 新人～IV,補,介,他 |
| コミュニケーションが良くなると？/納得度が高い伝え方の3要素 | | | | |
| カンファレンス・勉強会で役立つファシリテーションスキル | ● | | 山本武史（組織マネジメントコーチ/ポテンシャルビジョン代表/看護部専門組織マネジメントコーチ/米国CTI認定プロフェッショナル・コアアクティブ・コーチ（CPCC）） | 新人～IV,補,介,他 |
| ファシリテーションのメリット/絶対身につけたい3つのファシリテーションスキル | | | | |
| 2024年度診療報酬改定のポイント | ● | ★ | 石井富美（多摩大学医療・介護ソリューション研究所 副所長） | 新人～IV,補,介,他 |
| ※2024年5月23日配信 | | | | |

●：新規追加のタイトル

★：全コース共通動画